

満開のベニバナ5万本 見て、染めて、学ぶ

生涯学習自然園を呉市民に開放して「呉藍祭り」開催

広島国際大学（東広島市、学長/焼廣益秀）医療栄養学部の神田博史教授は7月2日と3日、5万本のベニバナが咲き誇る同大呉キャンパスの生涯学習自然園（以下、自然園）で地域住民向けイベントを実施します。

薬用植物や生薬の利用は近年、健康志向の高まりに合わせて注目されていますが、品質の保証された国内産の供給は不十分な現状にあります。

神田教授は3年前から、薬用植物の一つベニバナの別名：呉藍で「呉を盛り上げよう」と自然園での取り組みをスタート。ベニバナの観賞会や染物体験など四季を通して、地域住民に親しまれてきました。

今回は、ベニバナの満開シーズンである両日で染物体験を行うほか、2日には、同キャンパス内で有識者による講演会や、薬草で染めたスカーフなどを紹介するファッションショーを実施します。また、3日の観察会では、全国から招いた有識者の解説で園内を見学します。なお参加者には、ベニバナ生花をプレゼントします。

つきましては、概要をお知らせしますので、取材の機会がありましたら取り上げていただきたくよろしくお願いいたします。



7月初旬には満開を迎えるベニバナ



染物体験の様子

ベニバナについて・・・

染料植物で口紅の材料としても知られ、月経不順、血行障害などの改善作用がある薬用植物。藍に次いで中国三国時代の「呉（ご）」から日本に渡来した経緯から「呉藍（くれのあい）」とも呼ばれる。

【概要】

1. イベント：「呉藍（紅花）祭り in 呉・薬草と活性化～市民参加・薬草シンポジウム」
2. 開催日時：2016年7月2日（土）10：00～16：30
7月3日（日）10：00～14：30
3. 場 所：広島国際大学 呉キャンパス 生涯学習自然園および1号館7階メディアホール
（広島県呉市広古新開5-1-1）

※その他詳細は、別紙資料をご参照ください。

■取材の申し込みおよび内容に関するお問い合わせ先

広島国際大学 広報室（坂井） TEL：0823-27-3102、携帯：090-3038-9927

呉藍(紅花)祭り in 呉・薬草と活性化 ～市民参加・薬草シンポジウム～

場所：広島国際大学 呉キャンパス

生涯学習自然園(薬用植物園)および 1号館 7階メディアホール

日時：7月2、3日(土・日曜日) 10:00～ 少雨決行

【2日】

10:00～12:30 《呉藍体験(紅花染め)》

場所：自然園(雨天時は1号館)

染め応募人数：**30名**(事前申し込み・参加費は実費)※定員に達しました

14:00～16:30 《講演会と作品発表会》

場所：1号館 7階メディアホール

先着 **200名**(事前申し込み不要・無料)

ミャンマーでの薬草栽培の取り組み

元厚生労働省・国立医薬品食品研究所部長、
御茶ノ水女子大学名誉教授

佐竹元吉

舞妓さんと紅花

京都薬科大学薬用植物園助教

月岡淳子

国内における薬草の市場と栽培の実態

厚生労働省 筑波基盤研

飯田修

元厚生労働省種子島薬用植物試験場場長

香月茂樹

元富山大学附属薬用植物園

藤野廣春

富山大学薬学部附属薬用植物園

村上芳哉

昭和薬科大学天然物化学 准教授

中根孝久

株本天海堂副社長 大坂生薬協会

姜 東孝

薬草染め作品発表会(ボランティアさんのファッションショー)

【3日】

10:00～12:30 《呉藍体験(紅花染め)》

場所：自然園(雨天時は1号館)

染め応募人数：**30名**(事前申し込み・参加費は実費)※募集中

10:00～14:30 《薬草観察会と薬草相談室》

場所：自然園(雨天時は1号館)

先着 **80名**(事前申し込み不要・無料)

講演者他関係者全員で交互に解説、相談を担当

参加応募方法：呉藍体験(紅花染め)をご希望の方は、往復はがきに、住所、氏名、年代、連絡先、「2、3日の別」を記述してください。

申し込み先：〒737-0112 呉市広古新開5-1-1

広島国際大学医療栄養学部 神田博史 TEL：0823-73-8948 (-73-8980)

《参加者に、呉藍(紅花)生花をプレゼント》